

濡れた二人 (1968)

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 82分

初公開日 1968/11/30

【解説】

笹沢左保の小説『喪失の女』を、山田信夫と重森孝子が脚色し増村保造が監督したメロドラマ。

夫婦旅行を計画していた万里子だったが、夫・哲也の仕事の都合でまた中止となってしまった。夫との生活に不満を感じた万里子は一人で伊豆に出かけ、かつて万里子の実家で働いていた勝江の家に泊まることに。万里子はそこで繁男という青年と知り合う。自分の思いを包み隠さず表に出す繁男に戸惑うが、やがて万里子は彼の素直さに惹かれるようになる。哲也から明日伊豆へ行くという電報が届くが、繁男はきっと来ないと言い切り、自分は哲也よりも愛していると告白するのだった。翌日、哲也は現れず、万里子は繁男と結ばれる。しかし万里子が勝江の家に戻ると、そこには哲也の姿があった。

【クレジット】

監督 増村保造

企画 川崎治直

藤井浩明

原作 笹沢左保

脚本 山田信夫

重森孝子

撮影 小林節雄

美術 下河原友雄

編集 中静達治

音楽 林光

出演 若尾文子

北大路欣也

高橋悦史

渚まゆみ

平泉征

町田博子

小山内淳